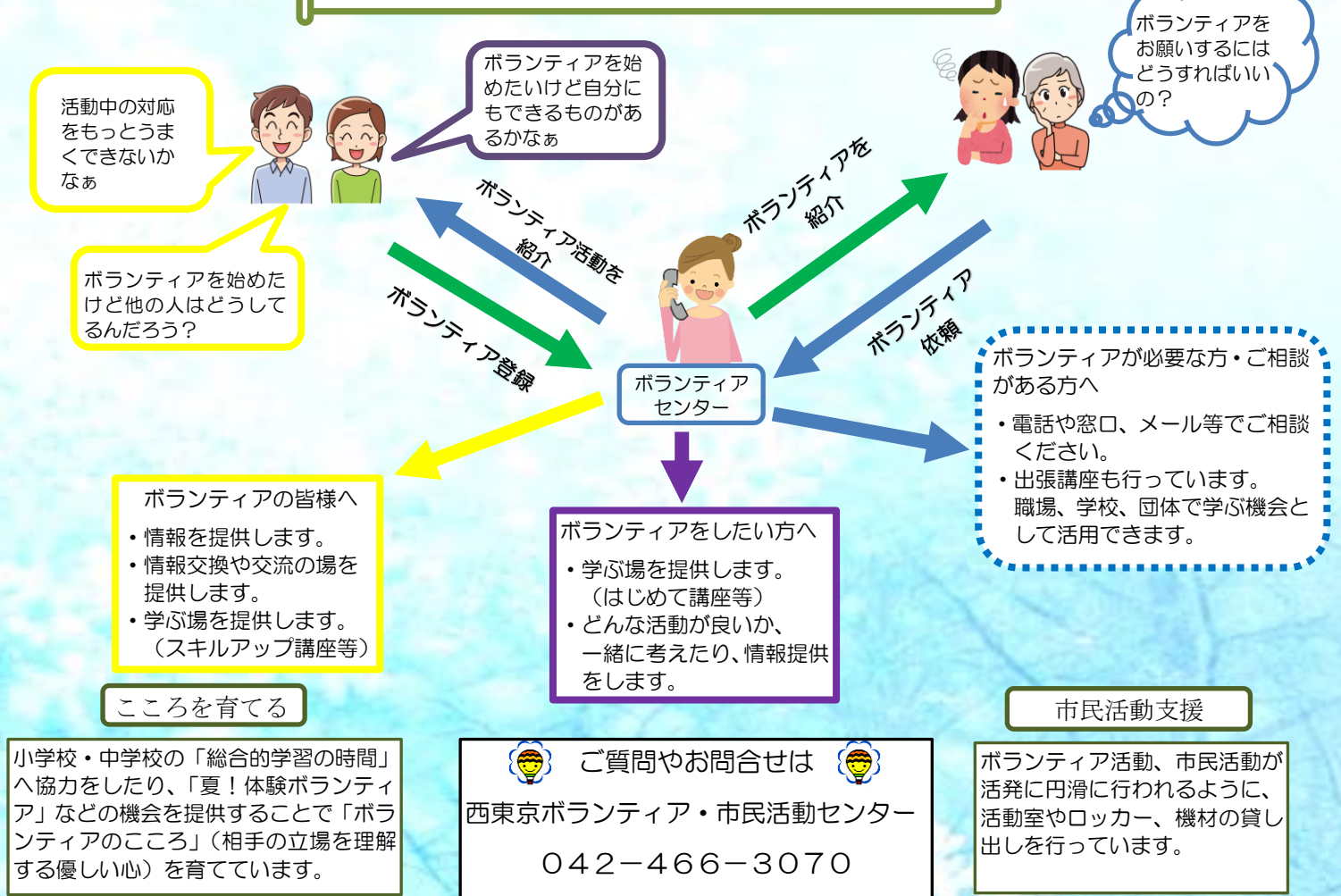




ぼらんていあ倶楽部は、今回100号を発行することができました。
今後とも皆さまのご理解ご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

西東京ボランティア・市民活動センターはこんなところ



行事保険に「当日参加対応型」ができました。

〈サロン活動や子ども食堂など、事前に参加者を確定できない行事が対象です。〉

行事保険と新しく開始された行事保険（当日参加対応型）の比較

種類	行事保険	行事保険（当日参加対応型）
名簿	申込時に名簿（主催者、スタッフ含む氏名・住所・電話番号）を作成	当日に名簿（主催者、スタッフ含む氏名のみ）を作成
往復途上	補償あり	補償なし
参加者数	申込時には確定している。	予定定員数で申し込めます。

対象となる行事区分など詳細につきましては、下記のボランティア・市民活動センターホームページにある説明とパンフレットをご覧ください。

<http://www.n-csw.or.jp/service/03/volunteer/vc/hoken/>

軒下ふれあいバザー

12月3日(日)に第12回軒下ふれあいバザーが、「マックスバリュ田無芝久保店」にて開催されました。当日は、天候にも恵まれ、先日までの寒さも和らぎ、多くの方々のご来場くださいました。ボランティアセンターの綿菓子販売には、昨年に引き続き、小学6年生になった池田連さんがボランティアとして参加してくれました。慣れた手つきでみるみる大きくなっていく綿菓子を見て、お子さんたちは驚きながらも満面の笑みを見せながら喜んでいました。

バザーに参加された団体からは、「多くの方に販売品を購入していただいたり、販売品や活動について聞いていただく事ができ、とても有意義な時間を過ごせて本当に良かった、また参加したい。」とのお話しもいただきました。次回はさらに参加団体・ご来場者の皆様に満足してもらえるようにしたいと思います。

第12回参加団体(7団体)

- ・NPO法人 Pippi
- ・社会福祉法人てつなぎの会 田無ひまわり保育園
- ・手芸ボランティアグループ まりも
- ・NPO法人どろんこ会 どろんこ作業所
- ・マックスバリュ関東株式会社 マックスバリュ田無芝久保店
- ・NPO法人 コミュニティルーム友訪
- ・西東京ボランティア・市民活動センター



西東京市地域サポート「りんく」主催「地域を考える」座談会レポート

PART1

今回の取材は、西東京市地域サポート「りんく」で、※「西東京市地域サポート連絡会」に参加されている市民や関係機関の方々を対象に行った座談会です。テーマに関連するゲストスピーカーとして、登録ボランティアとして活躍されている今野さんと榊原さんが参加されたため、取材させていただきました。

テーマ①「世代を超えたつながりや交流に必要なものは何だろうか」






「世代」という言葉の感じ方、とらえ方は人によって様々で、その言葉を気にしすぎて、自分達で壁を作ってしまうのではないかという意見が出ました。そこで、「世代」という言葉にとらわれず、交流やつながりを持つにはどのようにすれば良いのか、という話になりました。

私にとって、少し驚きもありましたが、その後のゲストスピーカーの方々の体験の話から、「様々なテーマを設定し、自分達が自由に楽しく過ごせる内容にすることで、誰もが来られて自然に交流ができると思う。」「障がい、子ども、大人 "ごちゃまぜ" で同じ作業をすることで交流できるのでは」という話になった時、驚きから納得に変わりました。

また、そのような交流の中では、自発的に活動をしてもらいながら、参加した人が孤立したり、縛られたりしないように気をつけ、職員とともに、場を盛り上げたり、引っ張っていってくれる「キーマン」を入れることが必要であるとの話も挙がりました。

次号では、「ボランティア活動者の不足、若返りについて考える」などについて、ご報告します。

※西東京市に暮らす高齢者が、今後も西東京市で暮らし続けるために、西東京市民が集まり、地域の新しい支えあいのあり方や、既存の“多様な活動(ボランティアやサービス等)について話し合い、お互いのネットワーク・連携を強化しながら、住民が主体となって住み良い地域づくりをすすめていく話し合いの場です。

ゲストスピーカー	 みんなの畑 主催者 若尾さん	 かたらいの場チャオでの ギター演奏ボランティア 榊原さん
	 ささえあい訪問協力員、 助け合い活動コーディネーター、 通所Bサロン等 海東さん	
	 ミニデイでの ボランティア活動、 訪問協力員等 今野さん	 ボランティア センター職員 長山



進行
武蔵野大学
渡辺教授

ボランティア・市民活動支援総合基金「ゆめ応援ファンド助成」

趣 旨 : 東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動に対し必要な資金の助成を行います。

対 象 : ボランティア・市民活動団体、またはそれらを推進している民間非営利団体で、下記いずれかの事業について助成を行います。
 ①学習会・研修会の開催 ※但し、グループ・団体の定例化した事業は除きます。 ②調査・研究の実施
 ③器具・器材の開発・購入 ※但し、既に購入した器具・器材は除く。 ④活動にかかわる市民への啓発の実施
 ⑤ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動 ⑥その他

助成額 : 1件につき原則として50万円以内

受付期間 : 平成29年12月15日(金)～平成30年1月31日(水)

応募方法 : 所定の助成申請書に必要事項を記入し上記受付期間内に申請してください。
申請書類に関しましては下記ウェブサイトよりダウンロードすることができます。

申請・お問合せ先 : 東京ボランティア・市民活動センター基金助成係

TEL : 03-3235-1171

FAX : 03-3235-0050

URL : <http://www.tvac.or.jp/>

ありがとう

10月18日水曜日、秋晴れの下、西東京市新町にある高齢者施設「社会福祉法人 至誠学舎東京 サンメール尚和」主催の「ボランティア感謝の集い」が開催されました。今年で32年目となる「ボランティア感謝の集い」は、その名の通りサンメール尚和の様々な分野で活動されているボランティアの皆さんに日頃の感謝と情報交換や親睦を深めていただく事を目的とし毎年催されています。

この日は116名が出席し、12名の方が永年活動者表彰を授賞されました。10年表彰を授賞された鈴木政行さんは西東京ボランティア・市民活動センターにボランティア登録され、週末はデイサービスでお話し相手など補助活動を行っています。

鈴木さんがボランティア活動を始めたきっかけは、仕事でアメリカの田舎に3年間滞在した時、現地の方々が日本から来た鈴木さんにとっても親切にしてくださったそうです。なぜなのかと考えた時、それは先達の方々が日本人としての誇りを持ち、一生懸命仕事をし、頑張ってくれたから自分が今、生きているんだなと感じたそうです。そんな思いを胸に帰国した鈴木さんは、何か恩返しをしたいとボランティア活動を始められました。明治、大正、昭和初期に生まれた利用者さんから戦時中の話や昔の話などを聞くと大変参考になるそうです。

仕事をしながらボランティア活動を長く続けられる秘訣をうかがうと「無理をしないこと。やらなくてはいけないではなく、出来るときに行うのが良いのではないか。」と話してくださいました。また、そのように活動できるのはサンメール尚和のボランティアコーディネーターの櫻井さんが「来られる時に来てください。」と言ってくくださるお陰だそうです。受け入れてくれる施設の姿勢に感謝されていました。

今後の活動については「5年10年と体が続く限り活動を続けていく中で、利用者さんに楽しんでもらえることを見つけ、自分の趣味も広げていきたい。」と新たな目標を語っていただきました。

また、他にも会場には西東京ボランティア・市民活動センターに登録され、朗読、歌、紙芝居、傾聴、コーヒーサービスなどで活躍されている皆さんも多数出席されていました。「役に立ちたい」「自分にできること」「健康を維持したい」など共通の思いと素敵な笑顔を見せてくださいました。



表彰を受ける鈴木さん(左)



活躍されている皆さん



ボランティア活動のご紹介

西東京ボランティア・市民活動センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

042 - 466 - 3070



デイ活動補助（認知症に理解ある方）

お茶出し、見守り
毎週 火曜日・土曜日
10時～15時30分



整容

入浴後の髪の毛を
ドライヤーで乾かす
毎週月曜日 10時～12時



食器予備洗い

食器洗浄機にかける前の洗い物
毎週月～土曜日
12時45分～13時30分



コーヒーサービス

飲み物提供、片づけ・洗物
火曜日（不定期）
金曜日（第2週・第3週）
13時30分～15時40分



サンメール尚和 （新町5丁目）

今回、3ページに記事を掲載しております。

調理補助（女性限定）

切り物、盛り付け等
毎週月～土曜日
9時30分～16時
（この中で何時間でも可）



書道講師（認知症に理解のある方）

金曜日（月1回でも大丈夫です。）
13時30分～15時



書道補助

書道未経験でも大丈夫です。
木曜日 13時30分～15時
※空き時間に書道が習えます。



このページに掲載しておりますボランティア募集に関する問合せ・お申し込みにつきましては、下記までお願い致します。

西東京ボランティア・市民活動センター 電話 042-466-3070（日曜・祝日を除く）9:00～17:00

情報紙発送作業ならびに近隣への配送

内容：3月1日発行の「ぼらんていあ倶楽部」の封入・発送作業と「ぼらんていあ倶楽部」の配送。
活動日：封入2月27日(火)13:30～15:30 配送2月28日(水)から
場所：西東京ボランティア・市民活動センター田無活動室（田無町5-5-12 田無総合福祉センター1階）
配送は指定施設（田無町・芝久保町）※事前申し込みは不要。但し、配送については、事前にご連絡ください。



【情報募集】 西東京ボランティア・市民活動センターでは、ホームページに掲載するボランティア・市民活動の情報を随時募集しています。情報をどしどしお寄せください。 <http://www.n-csw.or.jp/volunteer/wanted/>

ぼらんていあ倶楽部は市内の下記施設、機関でも入手できますのでご利用下さい。

西東京ボランティア・市民活動センター 西東京市社会福祉協議会 西東京市役所 公民館 市民会館 図書館 地区会館 老人福祉センター 福祉会館 障害者総合支援センター「フレンドリー」 住吉会館ルピナス 消費者センター こもれびホール ふれあいセンター 東伏見コミュニティセンター 郵便局（一部除く） 歯科医院 マックスバリュ田無芝久保店 田無ファミリーランド 西武信用金庫田無支店 街なかサロン にこにこ 田無自動車教習所 グッドウェア西東京 JA東京みらい クラック 生活クラブ保育園ぼむ くぜあきこのイラストショップパーティ

